

月刊食糧ジャーナル

1-2

36~39

特集 《連載第320回》

コシヒカリを超えるコメ

高市内閣「新たな水田政策」への提言

〈特別編〉米不足の時代に備えよ

40~43

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

①(株)ヤマタネ／富山県氷見市長坂地区など棚田を中心とした持続可能な地域づくりに関する連携協定締結

②幸南食糧グループ／創立50年、ブランディング刷新
新たなロゴマークとともに発表する

68~69

東洋ライス(株)／北海道上川5者で町と未来共創 パートナーシップ協定締結

北海道初の「金芽米」活用事業を展開

78~83

サタケニュース／

①松本和久代表取締役社長の年頭のあいさつ

②「MILSTA」などを広島テレビ番組で紹介

③「KOMECT」が2025年の10大ニュースに

④半自動計量包装機「センスケール」をリニューアル

⑤業務用精米機「ミルモアII」ラインアップ拡充

⑥DXを活用した生産支援システム

34~35

■今月の視点／市中取引相場と相対取引の価格差拡大 全農新潟県本部「最低保証額」に注目を

カ ラ ー 特 集

18~19

山形米

「つや姫」は例年通り高価格安定・販売は順調。2月にテレビCM

20~21

栃木米

とちぎの星PRイベント開催。U字工事・ハナコなどが参加

22~23

福島米

JAふくしま未来 令和7年度おいしいお米コンクール開催

24~25

JA福島さくら 昨年に続き沖縄イオンで販促。高い評価得る

26~27

JA会津よつば 食味コンクールを開催。「ゆうだい21」も審査

28~29

サタケ

県立大垣養老高校で「スマート農業」の特別授業が実施される

CONTENTS

ワイド構成／産米特集

- 44～47 **新潟** 多様な高温対策で安定性向上。今年も「仮渡金最低保証額」提示
全農新潟県本部「令和8年産米の集荷・販売方針」
- 48～51 **岩手** いわて純情米3銘柄の品質・食味コンテスト
幅広い地域の生産者から出品。いわてブランド意識の向上実証
- 52～55 **秋田** 令和7年産米「美味しい“あきたこまち”コンテスト」詳細
最優秀賞は佐々木桂一さん。美味しさ引き出す水管理の職人
- 56～59 **青森** 令和7年産米の「あおり旨い米グランプリ」を開催
「青天の霹靂部門」のグランプリ受賞は柳原真さん(五所川原市)
- 60～63 **宮城** 全農宮城県本部、今後の生産体系を見据えて
乾田直播試験展示圃の取り組み、7年産は7JA・8圃場で実施
- 64～65 **北海道** 北海道米の新たな付加価値、取り組みが進む
「みどりの北海道米チャレンジ」。着実に広がる「環境負荷軽減」
- 66～67 **千葉** 令和7年産千葉米食味コンクールの表彰式が行われる
千葉県知事賞は金杉勝城さん(コシヒカリ)と秋庭敬一さん(粒すけ)
- 70～73 **第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会inつくばみらい(後編)**
都道府県・海外地域代表お米選手権で「ゆうだい21」が多くノミネート
- 74～75 **天栄村** “米の安全・安心、美味しさ”にこだわる天栄米(福島県天栄村)
第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会で「金賞」獲得
- 76～77 **「ゆうだい21サミット2025」開催(宇都宮大学)**
食味コンクールの最優秀賞は岐阜県白川村の中村秀司さんが受賞

▶ 第2回「ゆうだい21」食味コンクール表彰式
(1月29日、宇都宮市)



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報には、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／ウメ